

2024年11月21日

寄附講義レポート⑥

記：種坂、松野

1. 日時：2024年11月21日（木）13：10～16：20
2. 講師：岡村 美那子（58期）デロイト トーマツ グループ合同会社
3. 受講生：57名
4. 講義項目：
 - （1）デロイト トーマツ グループの紹介
 - （2）総務（防災・BCP分野）の仕事とは
 - （3）アクティブ・ラーニング（グループワーク）
 - （4）グループディスカッションの結果発表
 - （5）これまで歩んできたキャリア
 - （6）就職活動を始める皆さんへのメッセージ
 - （7）小テスト
5. 講義内容：
 - （1）デロイト トーマツ グループ（以下DTGと略記）の企業説明・・パワーポイント資料で説明
 - ①DTGネットワークパスおよびグループ経営理念②DTGのビジネスと提供サービス
 - ③DTG内法人と組織構成④DTG合同会社について⑤DTGの強み⑥DTGの業務収入
 - ⑦DTGの人員推移と構成⑧DTGダイバーシティ、エクイティとインクルージョン7本柱
 - ⑨ワールドクラスの概要と活動例
 - （2）総務（防災・BCP分野）の仕事とは
 - ①企業における防災・BCPの仕事とは②事業継続計画（BCP）とは
 - ③「防災」と「BCP」のちがい④具体的な仕事内容⑤仕事のやりがい
 - （3）アクティブラーニング
グループワーク課題：企業の経営活動を取り巻く「リスク」とはどんなものがあるのでしょうか？
 - （4）グループディスカッションの結果発表
 - 3グループより発表
 - （5）これまで歩んできたキャリア
 - ①私のこれまでのキャリア②大学時代～社会人6年目（1社目）まで③社会人6年目～現在
 - ③これまでの経験を経て思うこと
 - （6）就職活動を始める皆さんへのメッセージ
 - ①社会人になったら概ね3年で身につけるべき力②新卒採用と中途採用の違い③学生時代にぜひやってほしいこと
 - （7）小テスト
課題：本日の講義全体を通じての感想や気づき、自分の考えの変化など自由に書いてください。

6. 感想（種坂）

- (1) 講師の3回の転職を通して、様々な会社・職種の経験をして学生に4つのことを示唆された。
 - ①これまでのキャリア・経験に何一つ無駄なことはなかった
 - ②プライベートの時間を使って、スキルアップに励むという手もある
 - ③ライフイベントや状況によって、大切にしたいことは変わって良い
 - ④常に「自分は何がしたいのか？」を問い続ける
- (2) 就職活動を始める学生に別途メッセージを頂戴した。
 - ①社会人になったらやりがいを感じるには概ね3年かかる。そのために次の3点を示唆された。
社会人としての基礎、仕事の進め方・スキルの習得、自身の成長意欲
 - ②学生時代にぜひやってほしいこと、学生時代ほどたくさんの時間とチャンスがある機会はない。
※この2点が講義を通じて講師が学生に投げかけた最大のメッセージと感じました。

感想（松野）

- (1) デロイト トーマツ グループの紹介及び総務（防災・BCP分野）の仕事では、「防災」と「BCP（事業継続計画）」の違いについて理解が深まった。
- (2) グループワークでは課題として「企業の経営活動を取りまく『リスク』にはどんなものがあるか」についてディスカッションが行われた。リスクを内的要因、外的要因の2つに分類して分析したグループ、それに社会情勢を加えて3つに分類したグループなど、受講した学生諸君の真摯な受講、参加姿勢に感銘を受けた。
- (3) 講師のキャリアの人生の浮き沈みを、赤裸々に披露、これが受講生の心に深く沁み込んだと思います。
- (4) 就職活動に臨む学生に送った全てのメッセージを受講生が心に留め、残りの学生生活を悔いなく過ごして欲しい。

【講義風景】

グループワークでホワイトボードにまとめ



「企業を取り巻くリスクにはどんなものか」

社内ニュース「デロイトの活動」にトップコメント

